

# TOKYO働き方改革宣言

全ての従業員が企業理念である「時間は人生のために®」を意識できる、働きやすい環境を作ることに取り組みます。

平成29年2月7日

株式会社 DankSoft

## 目標

《働き方の改善》 昨年の「1か月あたりの残業時間が80時間の雇用者の割合=0%」を継続し、将来的には時間外労働の多少を含めた個人の希望する働き方が実現できるようにします。

《休み方の改善》 有給休暇取得率20%以下の人の割合を1桁にします。

## 取組内容

《働き方の改善》 ①半年に一度の全社会議において、時間外労働の状況を報告して全員で共有します。  
②個別に働き方の希望を宣言できるような仕組みを作ります。  
③短時間正社員制度を導入します。

《休み方の改善》 ①半年に一度の全社会議において、有給休暇取得状況を全員で共有します。  
②上層部から休暇取得推進のメッセージを出します。  
③ボランティア休暇制度を導入します。